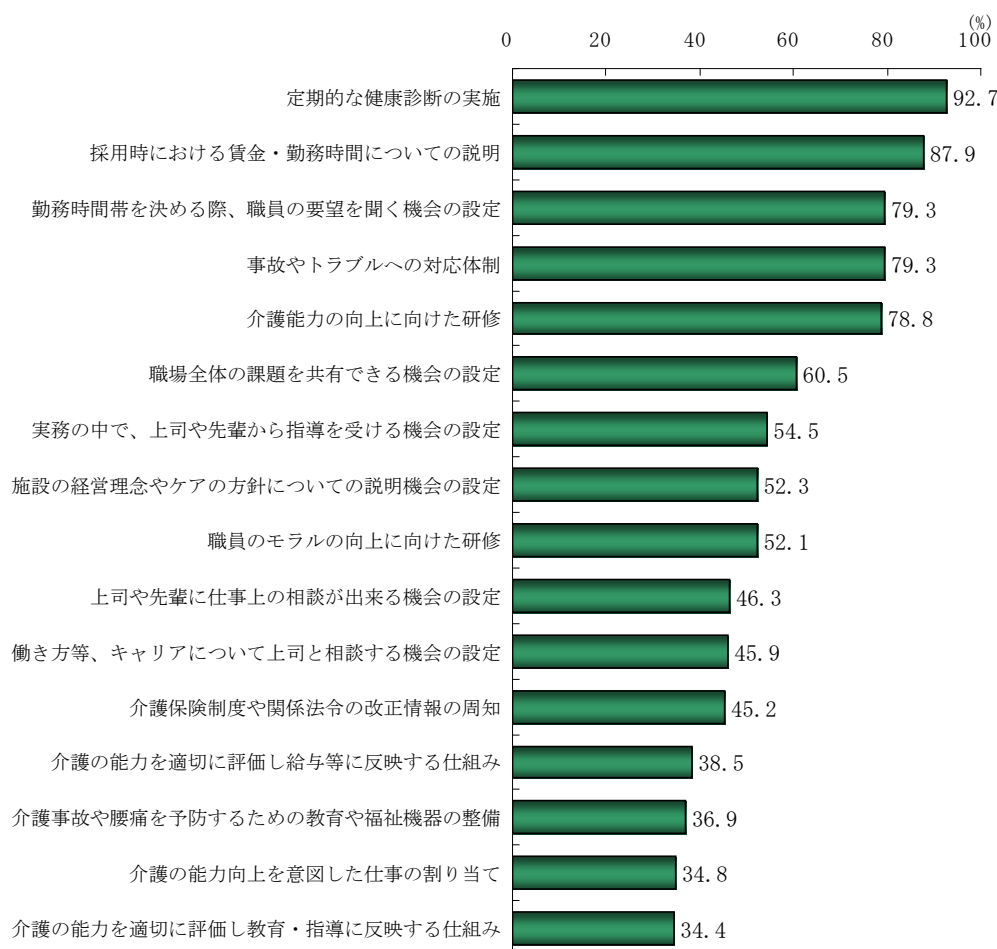


2 施設系における雇用管理の取組状況等について

平成19年度に（財）介護労働安定センターが実施した「介護施設雇用管理実態調査」の結果に基づき、施設系における雇用管理の取組状況等について検証してみると、その特徴等は以下のとおりである。

(1) 雇用管理の取組状況について

「定期的な健康診断の実施」(92.7%)「採用時における賃金・勤務期間についての説明」(87.9%)「勤務時間を決める際、職員の要望を聞く機会の設定」(79.3%)などは多くの事業所が実施しているが、「介護の能力を適切に評価し給与等に反映する仕組み」(38.5%)「介護事故や腰痛を予防するための教育や福祉機器の整備」(36.9%)「介護の能力向上を意図した仕事の割り当て」(34.8%)などを行う事業所の割合は少ない。



また、同調査において同様の質問を労働者に対して聞いたところ、下記のとおり
の取組意識の違いがみられた。特に「採用時における賃金・勤務期間につ
いての説明」(44.3%)は、取り組んでいると回答した事業者が多いものの、労